

## 秋のせんなんマルシェ in 大河原合庁 を開催しました

9月25日(水)に、大河原合同庁舎1階入口・駐車場にて、第2回目の仙南地域の特色あふれる販売会「せんなんマルシェ in 大河原合庁」を開催しました。

大河原地方振興事務所内の各部連携事業として、各部の所管分野における特色を活かしながら、仙南地域の生産者及び事業者の販売機会の確保、生産過程での作り手のこだわりや想いを伝え、「みやぎ蔵王」の食のブランド化に寄与する食のPRを行うため、実施しました。

昨年度から大河原産業高校と連携し、出店やチラシのデザイン等を行っていただいています。



出展者 (一部)



会場の様子

今回は「美味しい食材大集合！」をテーマに、9業者が出店しました。庁舎1階ロビーでは、ぶどうやりんご、しいたけ等の秋の味覚やはちみつ、スイーツなどが並びました。

庁舎駐車場では、キッチンカーによるうどんや唐揚げの提供のほか、燃料電池自動車MIRAIの展示が行われました。

当日は、開始早々たくさんの来場者でにぎわい、売り切れの出展者も多く、大盛況でした。

第3回目は11月22日(金)に開催します。ぜひ皆様足をお運びください。

【地方振興事務所 地方振興部】

## 仙南地域廃校活用情報交換会を実施しました

大河原地方振興事務所若手職員によるワーキンググループでは、「廃校活用」をテーマに検討を行っています。今回、当ワーキンググループの活動の一環として、仙南地域における廃校活用事業の促進を図るため、10月18日に仙南地域廃校活用情報交換会を開催しました。

当日は、大河原管内の市町担当者や廃校活用を希望する事業者が



情報交換会の様子

計13人参加し、市町が希望する事業や事業者側がどのような活用方法を検討しているか等について情報交換を行いました。

出席者からは「廃校活用を進める参考になった」「気になっていたことが聞けた」などの感想をいただき、廃校を擁する市町と事業者のつながる場を創出することができました。

【地方振興事務所 地方振興部】



ワーキンググループのメンバーによる活用可能な補助金の紹介